

## Ⅱ 甲票について

(用語の説明)

### 質問 4「フランチャイズ・チェーン」

本部が仕入れ・販売促進等経営指導を行い、加盟小売店に地域限定の営業代理権を与える小売形態をいいます。

### 質問 9「経営者の年齢」

店舗の責任者の年齢をご記入ください。(チェーン店などの場合でも、本部の経営者ではなく、当該店舗の責任者についてご記入ください。)

### 質問 21「常時雇用者」

期間を定めずに、常時、事業所に雇用されている人で、一般に「正社員」、「正職員」等をいいます。

#### 「臨時雇用者」

「常時雇用者」以外の人で、「嘱託」、「パートタイマー」、「アルバイト」等をいいます。

### 質問 24「国民年金基金制度」

国民年金加入者が利用できる制度で、地域型と職能型があります。

#### 「厚生年金基金制度」

厚生年金加入者が利用できる制度で、単独型、連合型及び総合型があります。

### 質問 28「集塵・掃除機」

業務用掃除機を床・壁内部に真空式毛屑等吸込パイプを設置し、部屋の要所に吸込口を設け、そこに集塵ホースをつないで毛屑等を吸い込んで1ヶ所に集める清掃設備をいいます。

#### 「毛髪・頭皮保全機」

赤外線照射等により、頭皮の新陳代謝を促進させるとともに染毛その他の施術薬品の効果等を促進する機器をいいます。

#### 「フェイシャル機器」

肌に対するケア機能が装備されている美顔用の機器類をいいます。

#### 「デビットカード」

銀行や郵便局の預金残高内であれば、その金融機関の発行したキャッシュカードで買物等の支払いができるというシステムをいいます。

### 「電子マネー」

主にICカードや携帯電話端末に内蔵された電子データによって事前に入金してある金額内であれば、買い物等の支払いができるシステムをいいます。

### 質問29「日本政策金融公庫」

旧国民生活金融公庫のことです。政府系金融機関の一つで生活衛生資金貸付等を行っています。

### 質問35「補助犬」

盲導犬、聴導犬、介助犬をいいます。

### 質問38「標準営業約款（Sマーク）」

標準営業約款制度（Sマーク）は、厚生労働大臣認可の約款にしたがって営業していることを示すお店の標識です。これにより消費者は、技術・衛生・安全を約束する信頼できる約款登録店であることを知ることができます。なお、現在導入されている業種は「理容業」「美容業」「クリーニング業」「めん類飲食店営業」「一般飲食店営業」となっております。

### Ⅲ 乙票について

#### 1 (記入の仕方)

- (1) 本調査票は、所得税青色申告決算書（一般用）を参考に作成しており、**経営指標の算出に必要な項目となっています**。記入に当たっては以下の説明に従ってください。
- (2) 原則として平成22年3月31日（個人企業は平成21年12月31日）以前に終わる事業年度のうち、**最近1年間の決算内容について記入してください**。調査日より近い1年間の内容が記入可能である場合には、そちらでも構いません。
- (3) 各項目について金額が**マイナスの場合は、数字の頭に△印を記入してください**。
- (4) 貸借対照表の資産の合計（乙票項目番号(13)+(16)+(19)）と負債・純資産の合計（乙票項目番号(20)+(23)+(26)）とは、その金額が一致します。
- (5) 資産の評価額が不明な場合は、市町村の固定資産評価額を記入してください。  
この場合、営業の用に供している部分の金額は、例えば面積の割合で算定する等の合理的な方法によってください。
- (6) 損益計算書と貸借対照表については、税務申告に用いたものの写しを、記入に代えて添付していただいても結構です。ただしその場合でも、「(1)税務申告」と「(2)前年分」のご記入をお願いいたします。

#### 2 (用語の説明)

##### (1) 税務申告

税務申告の際に行っている方法について該当する番号を○で囲んでください。

##### (2) 前年分（平成20年事業年度分）売上高及び当期純利益

売上高の総額及び本業による収入、当期純利益について平成20年事業年度分を記入してください。

### (3) 損益計算書（平成21年事業年度分）

#### 「売上高（1）」

商品を販売したりサービスを提供して得られる収入を記入してください。

なお、営業以外で得た収入(配当金、受取利息など)や消費税等は除きます。

#### 「売上原価（2）」

製品やサービスを構成するのに必要な原価で「期首商品棚卸高+仕入金額-期末商品棚卸高」で求めた額を記入してください。

#### 「経費（3）」

「水道光熱費（4）」から「その他（10）」の合計を記入してください。

#### 「水道光熱費（4）」

事業用として消費した水道料、電灯電力料、ガス・石油代などを記入してください。

#### 「燃料費（5）」

車両の燃料費等の光熱費以外のガス・石油代を記入してください。

#### 「宣伝広告費（6）」

会社名や商品名を売込むための広告掲載費用やカタログ印刷費、ダイレクトメール費用などを記入してください。

#### 「減価償却費（7）」

減価償却費とは、建物・車両等（減価償却資産）を使用可能な期間（耐用年数）で減価償却し、その償却額を費用計上する場合の経費を記入してください。

#### 「福利厚生費（8）」

社員の慰安・保険・保養・残業の食事代等に支払った費用を記入してください。

#### 「給料賃金（9）」

社員に払う給料や賞与、時間外手当を記入してください。パート・アルバイトの賃金や現物支給している食事等も含まれます。

### 「その他（10）」

租税公課、修繕費、家賃やその他の雑費等の上記（水道光熱費から給与賃金）以外の経費を記入してください。

### 「当期利益（11）」

営業利益と営業外収益の合計から営業外費用を引いた額を記入してください。

なお、営業利益とは売上高から売上原価と経費を引いたものをいい、営業外収益とは、受取利息、有価証券売却益、受取配当金、投資不動産賃借料収入、広告料収入その他雑収入をいい、営業外費用とは、有価証券売却損、評価損、災害損失などをいいます。

### 「当期純利益（12）」

当期利益から法人税・青色申告特別控除額等の税引後の利益を記入してください。

## (4) 貸借対照表（平成21年事業年度分）

### 「流動資産（13）」

貸借対照表の借方の資産の部のひとつ。短期間のうちに回収される資産のことをいう。「現金・預金・受取手形・売掛金（14）」と「その他の流動資産（15）」の合計を記入してください。

### 「現金・預金、受取手形、売掛金（14）」

現金、当座預金、定期預金、その他の預金等を記入してください。なお、無尽等の掛金も含まれます。

また、金融手形を除き、得意先との間に通常取引の結果として生じた手形上の債権額で、取引不能見込額（貸倒引当金）を控除した額や、得意先との間に通常取引の結果として生じた営業上の未収金で、取立不能見込額（貸倒引当金）を控除した額も含めます。

### 「その他の流動資産（15）」

上記以外の流動資産で、たな卸資産、有価証券、前払金、仮払金、短期の貸付金等をすべて含んだものを記入してください。

### 「固定資産（16）」

長期にわたって利用するもの、または、1年以上にわたって所有または、使用するものをいう。「無形固定資産及び投資等（17）」と「その他の固定資産（有形固定資産）（18）」の合計を記入してください。

### 「無形固定資産及び投資等（17）」

借地権、店舗の保証金、敷金及び長期貸付金並びに投資の目的で所有する有価証券及び不動産等を記入してください。

### 「その他の固定資産（有形固定資産）（18）」

営業の用に供している建物・付属設備及び構築物の減価償却累計額を控除した額等、上記以外の固定資産を記入してください。

### 「繰延資産（19）」

事業を開始するまでの間に特別に支出した宣伝費、調査費等の開業費、営業権（のれん代）、権利金等の繰延資産について償却累計額を控除した額を記入してください。

### 「流動負債（20）」

支払手形、買掛金、短期借入金や、決算期から起算して1年以内に支払いを要する未払金、未払費用、前受金、預り金、納税引当金、等をいう。

「短期借入金(21)」と「その他の流動負債(22)」の合計を記入してください。

### 「短期借入金（21）」

外部からの借入金のうち、1年以内に返済するものを記入してください。また、銀行からの借入金だけでなく、他社や個人からの借入金も含まれますが、株主、役員、従業員からの借入金とは区分します。当座貸越も短期借入金に該当します。

### 「その他の流動負債（22）」

上記以外の流動負債で、1年以内に支払いを要する未払い金、前受金、預り金、支払手形、買掛金、貸倒引当金等のその他の流動負債を記入してください。

### 「固定負債（23）」

支払いが1年を超える負債をいう。

「長期借入金（24）」と「その他の固定負債（25）」の合計を記入してください。

### 「長期借入金（24）」

返済が完了するのが1年を超える借入金のこと。

返済が1年以内にできる月になれば「短期借入金」に振り替えることが可能です。

### 「その他の固定負債（25）」

店主、関係会社等からの借入金で返済期限が決算期末から起算して1年を超えるもの及び退職給与引当金等を記入してください。

### 「純資産（26）」

資本金、出資金、元入金、資本準備金、利益準備金、価格変動準備金、貸倒引当金、当期純利益、その他任意積立金及び前期繰越利益又は損失等を記入してください。